

公開されている技術情報やクライアント様保有の技術情報を追試し、
可視化(課題抽出)を通して産業利用の可能性を示します

背景

KRIには受託研究ビジネスを通じて蓄積された材料開発や評価の知見があります

- KRIは民間企業様の工業分野での事業支援を目的として、種々の受託研究プロジェクトを実施してきました。
- 材料開発からデバイス試作を通じた原理検証試験までを一気通貫で実行できる豊富な人的リソースと経験を保有しています。
- 有機合成、ゾルゲル反応、ポリマー合成/改質、複合化/アロイ化など種々の材料開発ができます。
- 社内外リソースを駆使し、センサ試作や各種デバイス作製、特殊な実験系の構築とそれを用いた原理検証試験ができます。



本サービスの特徴



クライアント様の事業推進過程で注目された
技術情報をKRIが代わって検証します

【対象となるソース情報】

- ✓ 公開情報(論文、IPなど)
- ✓ クライアント様保有情報(未利用技術の発掘)

【検証確度】

- ✓ 多様な専門家が対応して検証範囲を限定することにより、確度が高まります。
- ✓ デバイス系や実験系の構築等が必要なテーマは得意とするところです。

情報検証サービスの結果抽出された課題等を解決するKRIの
技術提案/コンサルティングPJへの発展的連携

ご提供できる情報の例とその利用場面

- 実験的な再現性の確認(記載内容の検証)
- 再現に当たっての補足事項(行間の補遺)
- モノ作り上の課題抽出
- 性能/機能面での課題抽出や情報量の拡大
- スケールアップ(産業利用)の可能性



新規事業への利用価値判断
研究開発の方向性判断(進む道、退く道)
既存事業の方向性判断(進む道、退く道)
マーケティングへの利用 等